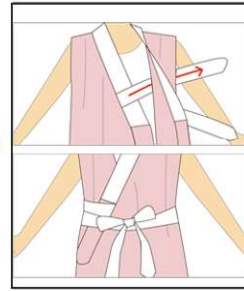
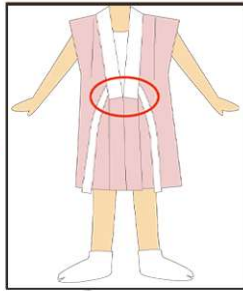


【かんたん着付け】ジュニア着物・袴(女の子)



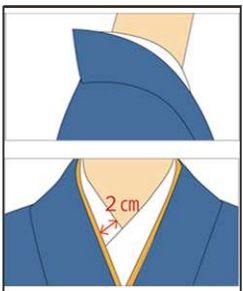
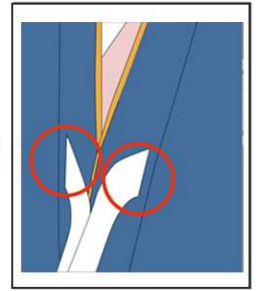
①はじめに、長襦袢の衿の内側に衿芯を入れます。足袋を履き、長襦袢を羽織り、紐の位置を左右同じ高さに合わせます。



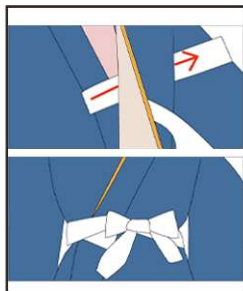
②向かって左側の紐を右脇の穴に通して、右側の紐と後ろで交差させ前で結びます。



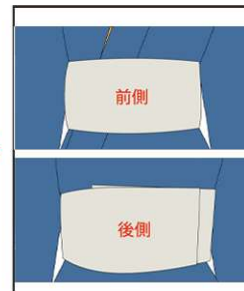
③着物を羽織り、紐の位置を左右同じ高さに合わせます。



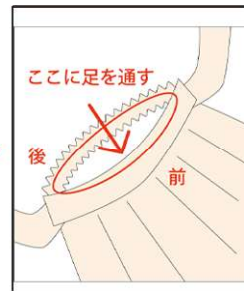
④後ろの衿は長襦袢の衿としっかり重ねます。
※長襦袢の衿は2cmくらい見えるように



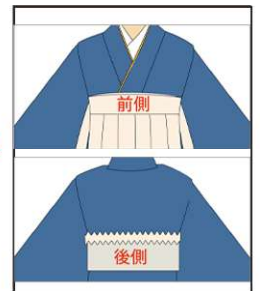
⑤長襦袢と同様に着物についている紐を脇の穴に通して後ろで交差し前で結びます。



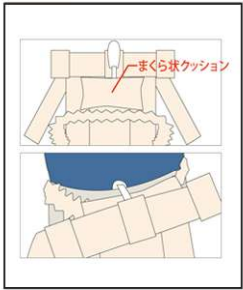
⑥腰ひもが見えないようにマジック帯を紐の上に巻きます。



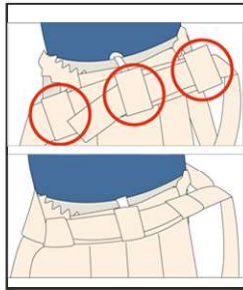
⑦袴の前（紐のある側）とゴムの輪の部分に足を通します。



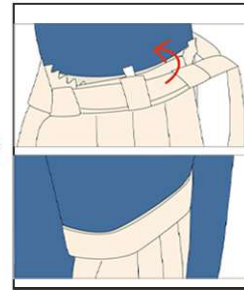
⑧袴の位置は胸下で袴の中央、着物の衿の合わせ位置と体の中心線をそろえます。



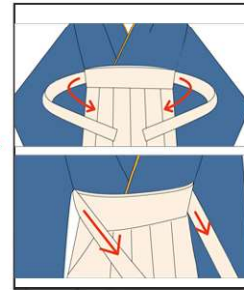
⑨まくら状のクッションを袴のゴムに、ヘラをマジック帯に差し込みます。



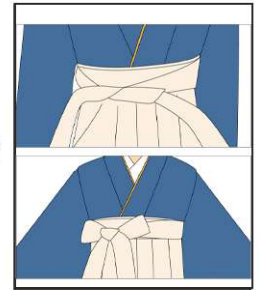
⑩左右の紐を両方も3つの穴に通します。紐の両端を引っ張り、まっすぐにのばします。



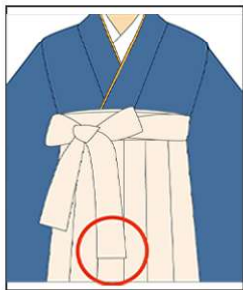
⑪袴の後ろの紐の部分を背中にぴったりつけます。
※袴裏はベルトのようになっています。



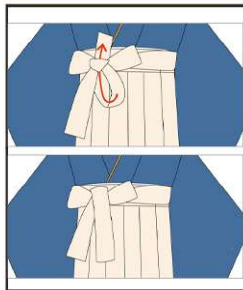
⑫両方の紐を前にまわします。



⑬向かって左側で左右の紐をゆるまないようにしっかり引き合い、蝶々結びにします。



⑭下がった紐の長い方を、結び目にくぐらせ、結び目を隠すようにかぶせます。



完成です。

